

令和 8 年 4 月入学者 1-2 月期入試: ミクロ経済学

解答例または採点基準:

I:

- (1) $MC = 60, AC = 60 + \frac{500}{x}$.
- (2) 生産量は $x = 30$, 価格は $p = 90$.
- (3) 消費者余剰は 450, 生産者余剰は 900, 総余剰は 1350.
- (4) 総余剰は 450 だけ増加する.
- (5) 総余剰は 400 だけ増加する.
- (6) 限界費用価格規制のもとでは総余剰が最大となるが, 平均費用が限界費用を上回るため, 企業の利潤がマイナスとなり赤字が生じる. 他方, 平均費用価格規制のもとでは総余剰の損失が生じるが, 価格が平均費用に等しいため企業の利潤はゼロとなり, 赤字は生じない.
- (7) 増加した限界費用 10 のうち, 半分の 5 が価格に転嫁される.

II:

- (1) (A)=(c), (B)=(b).
- (2) 誰かがその財を消費することを排除することが不可能であること.
- (3) (b).
- (4) $(r_1^*, r_2^*) = (\frac{R}{4}, \frac{R}{4})$.
- (5) $(\frac{R}{6}, \frac{R}{6})$.
- (6) 各個人が利己的な動機から選択する水準 (ナッシュ均衡で選択する水準 $\frac{R}{4}$) は, 社会的に最適な水準 (の均等割) である $\frac{R}{6}$ よりも過大なものとなっている.
- (7) 部分ゲーム完全均衡を (r_1^{**}, r_2^{**}) と表すとすると, r_1^{**} は数 $\frac{R}{4}$ であり, r_2^{**} は生産者 1 の選択 r_1 に対して $\frac{R-r_1}{3}$ を対応させる関数 $r_2^{**} : (0, R) \rightarrow (0, R)$ である.